

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
79	グラウンドワーク活動の充実		環境課	3-1-1-005	継続				
基本方針	多様な主体・地域が協働したまちづくりの推進	大項目 市民や地域との協働の推進	中項目 協働推進システムの構築						
取組概要	グラウンドワーク基金の維持とPRを進め、市民・企業・行政が一体となって行う環境改善運動に関して、これを実施する各種団体の自立した取組みを進める。		達成目標	継続して活動する団体の自立と新規活動団体を併せた助成金申請団体数の維持(18件/年)	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
グラウンドワーク活動の充実	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	累計実績	達成率
活動団体の自立数(件)	目標値	2	2	2	2	2	10	40	400.0%
	実績値	14	14	12					
新規申請団体数(件)	目標値	20	20	20	20	20	100	2	2.0%
	実績値	1	0	1					
年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容		C・A 課題及び次年度に向けた改善内容					
H27	グラウンドワーク活動の充実	団体の活動の自立を促すため、審査委員会を開催して活動内容を精査するとともに、1団体当たりの補助金の額を申請額の2分の1とした。 進捗度 C 計画よりやや遅い		補助金の交付がなくても活動可能か、補助金のほかに財源確保はできないか、等の課題を抽出し、団体に諮るとともに、審査委員会等で検討する。					
H28	グラウンドワーク活動の充実	グラウンドワーク基金の健全な運用を図るため、補助金の交付対象となる事業内容の明確化や、補助金交付額及び交付率に関する内規等を、平成29年度内に策定することとした。 進捗度 B 計画通り		既存の団体については財政面での自立を促す必要があるが、新規の団体を立ち上げてもらうためには、活動が軌道に乗るまでの支援が不可欠のため、グラウンドワーク基金の適正で有効な運用の在り方を、事務局及び審査委員会等で引き続き検討していく。					
H29	グラウンドワーク活動の充実	補助金額に関しては、審査委員会にて精査し決定しているが、事業内容や交付率に関する内規に関しては、グラウンドワーク活動内容が多岐に渡るため、あまりにも具体的に定めたり、補助率を一定にしてしまうと活動の制限につながる恐れがあるなどの意見が出たため、内規等の策定を見送ることとした。 進捗度 C 計画よりやや遅い		グラウンドワーク活動団体の自立を促す必要はあるものの、活動は行政と市民の協力によって成り立つものなので、助成を継続する。ただし、グラウンドワーク基金には限りがあるので、適正で有効な運用の在り方を、事務局及び審査委員会等で引き続き検討していく。					
H30	グラウンドワーク活動の充実	進捗度							
H31	グラウンドワーク活動の充実	進捗度							